

アムステルダムの歴史的なマーラー・フェスティバル 2025 に  
NHK 交響楽団がシカゴ交響楽団、ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団、  
ブダペスト祝祭管弦楽団、ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団とともに  
出演

### 3大陸のオーケストラが作曲家グスタフ・マーラーに捧ぐ アムステルダムでの盛大なオマージュ

この度、コンサートヘボウは**3大陸**から**世界一流のオーケストラ**を迎え、**史上3回目**となる  
マーラー・フェスティバルを開催いたします。

**10日間**のイベントは、**ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団**と**クラウス・マケラ**の指揮による  
マーラー《交響曲第1番》で幕を開け、音楽祭の期間中にはマーラー《交響曲第8番「一千  
人の交響曲」》が続きます。指揮者**ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン**は、**シカゴ交響楽団**と《交  
響曲第6番》ならびに《第7番》を演奏。首席指揮者**キリル・ペトレンコ**および客演指揮者**ダ  
ニエル・バレンボイム**率いる名高い**ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団**も、マーラーの作曲  
した**全10交響曲**のみならず**全歌曲**も聴ける同フェスティバルに出演します。**NHK交響楽団**と  
首席指揮者**ファビオ・ルイージ**は、同音楽祭のために東京からヨーロッパを訪れます。さら  
に、**イヴァン・フィッシャー**率いる**ブダペスト祝祭管弦楽団**が以上のラインナップを締めくく  
ります。

全**10**公演に入場可能なパスチケット（Passe-partouts）の発売は、中央ヨーロッパ時間の  
2023年11月14日（火）に開始されます。

---

### マーラーと第二の音楽的な故郷

作曲家で指揮者の**グスタフ・マーラー**は、**コンサートヘボウ**と強い絆で結ばれており、「第  
二の音楽的な故郷」をアムステルダムに見つけたのだと指揮者**ウィレム・メンゲルベルク**に書  
き残しています。マーラーは**コンサートヘボウ管弦楽団**と自作の交響曲を幾度にもわたり指揮  
し、アムステルダムの聴衆からの注目と熱狂を誇らしく感じていました。指揮者**メンゲルベル  
ク**は自身の指揮活動**25周年**を記念し、マーラーに捧げるオマージュとして、**1920年**に第**1回  
目**となる**マーラー・フェスティバル**を開催しました。



オランダでのグスタフ・マーラー（中央）と指揮者ウィレム・メンゲルベルク（左）、作曲家アルフォンス・ディーペンブロック（右）

マーラーへのアムステルダムの聴衆の熱狂は、時代とともに高まりつづける一方です。コンサートヘボウは **1995** 年にもマーラー・フェスティバルを開催し、世界最高峰のオーケストラによるマーラー交響曲全曲を年代順に連続演奏をしました。**2020** 年にも新たなマーラー・フェスティバルを予定していましたが、パンデミックの影響で中止せざるを得ませんでした。そのため、**2025** 年のマーラー・フェスティバルは長く待ち望まれていたイベントと言えるでしょう。

---

## 関係者・出演者からのメッセージ

サイモン・ライニンク（コンサートヘボウ・マネージング・ディレクター）：

コンサートヘボウとして、**2025** 年 **5** 月にマーラー・フェスティバルを開催できることを私たちは非常に誇らしく感じています。歴史上初めて、欧州のオーケストラに並んでアメリカとアジアという異なる 3 大陸のオーケストラが参加します。これによって、私たちはグスタフ・マーラーが世界で最も愛されている作曲家の一人であることを証明します。

マリーナ・マーラー（作曲家グスタフ・マーラーの孫娘）：

アムステルダムでコンサートヘボウがマーラーの世界にオマージュを捧げるのを見ることはとても特別なことです。アムステルダムはマーラーに心から愛され、生前から彼が敬愛を集め、今日でもそうあり続けている都市です。

ファビオ・ルイージ（NHK 交響楽団首席指揮者）：

『交響曲は世界のものでなければならぬ。それは全てのものを包含しなければならない』というマーラーとシベリウスの会話から引用されたのであろう言葉は、マーラー《交響曲第 3 番》を見事に言い表しています。この曲は《交響曲第 2 番》以降の作品の変化を示すものであ

り、《交響曲第4番》と同様にマーラーが「最後のもの（die letzten Dinge）」の探求を切望した作品なのです。

ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン（シカゴ交響楽団指揮者）：

マーラーは矛盾に満ちた人生を送りました。ジェットコースターのような彼の家庭生活や人間存在に対する相違した感覚は、すべて彼の音楽の中にあります。例えば、彼がいつも妻アルマは本当に自分を愛しているのだろうかと考えていたことを《交響曲第7番》から聴き取ることができます。夢想と現実の狭間にあるような作品です。

ダニエル・バレンボイム（ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団指揮者）：

マーラーが1911年に亡くなったとき、《大地の歌》も《交響曲第10番》も、未だ公の場で演奏されてはいませんでした。この最後の交響曲のスケッチの存在が、ほとんど知られていなかったのです。私がしばしば大きな喜びを持って指揮をしてきた素晴らしい作品です。今日の音楽の発展におけるこの曲の重要性は、初めて作曲され、演奏された当時と変わりません。《交響曲第10番》は、未来の音楽でありつづけているのです。

---

## マーラー・フェスティバル 2025

### コンサートヘボウ 大ホール公演

5月9日（金） 20時15分

出演：ロイヤル・コンサートヘボウ管弦楽団

クラウス・マケラ（指揮）

曲目：マーラー 交響曲第1番

【再演】5月10日（土）14時15分

5月10日（土） 20時15分

出演：ブダペスト祝祭管弦楽団

大放送合唱団

イヴァン・フィッシャー（指揮）

曲目：マーラー 交響曲第2番

【再演】5月11日（日）11時00分

5月11日（日） 20時15分

出演：NHK交響楽団

オランダ放送合唱団（女声）

オランダ国立児童合唱団  
ファビオ・ルイージ（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第3番

5月12日（月） 20時15分

出演：NHK交響楽団  
ファビオ・ルイージ（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第4番

5月13日（火） 20時15分

出演：ブダペスト祝祭管弦楽団  
イヴァン・フィッシャー（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第5番

5月14日（水） 20時15分

出演：シカゴ交響楽団  
ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第6番

5月15日（木） 20時15分

出演：シカゴ交響楽団  
ヤープ・ヴァン・ズヴェーデン（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第7番

5月16日（金） 20時15分

出演：ロイヤル・コンセルトヘボウ管弦楽団  
クラウス・マケラ（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第8番《千人の交響曲》  
【再演】5月18日（日）午後

5月17日（土） 20時15分

出演：ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
キリル・ペトレンコ（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第9番

5月18日（日） 20時15分

出演：ベルリン・フィルハーモニー管弦楽団  
ダニエル・バレンボイム（指揮）  
曲目：マーラー 交響曲第10番よりアダージョ  
マーラー 《大地の歌》

## コンサートへボウ リサイタルホール公演

リサイタル・ホールでは、マーラーの親密な側面という別の視点にスポットを当てます。ピアノのジュリアス・ドレイクが期待を集める若い歌手たちとともに、マーラーの全ての歌曲を披露するほか、キアンティ・アンサンブルやピアノのトーマス・ベイヤーもマーラーの音楽を演奏します。

### 5月9日（金）13時

出演：カトリオーナ・モリソン（メゾソプラノ）、ジェームス・ニュービー（バリトン）、ジュリアス・ドレイク（ピアノ）

曲目：マーラー 3つの歌曲、若き日の歌 第1巻、さすらう若人の歌、リュッケルト歌曲集

### 5月10日（土）13時

出演：エマ・ニコロフスカ（メゾソプラノ）、ガブリエル・パク・ジュソン（バリトン）  
ジュリアス・ドレイク（ピアノ）

曲目：マーラー ”子供の不思議な角笛”より歌曲

### 5月11日（日）11時

出演：キアンティ・アンサンブル

曲目：マーラー ピアノ四重奏曲、ウェーベルン 緩徐楽章、ドヴォルザーク ピアノ五重奏曲第2番

### 5月14日（水）13時

出演：フェリデ・ブユクデクダス（メゾソプラノ）、スチュアート・ジャクソン（テノール）、ジュリアス・ドレイク（ピアノ）

曲目：マーラー 大地の歌

### 5月15日（木）13時

出演：フルール・バロン（メゾソプラノ）、ローレンス・キルスビー（テノール）  
ジュリアス・ドレイク（ピアノ）

曲目：マーラー ”子供の不思議な角笛”より歌曲、若き日の歌 第2・3巻、亡き子をしのぶ歌

### 5月17日（土）13時

出演：アクセレ・ファンヨ（ソプラノ）、ラウル・ステファニ（バリトン）  
ジュリアス・ドレイク（ピアノ）

曲目：アルマ・マーラー、ツェムリンスキー、コルンゴルド、クルシェネク、ベルク、ストラヴィンスキーの作品

### 5月18日（日）11時

出演：トーマス・ベイヤー（ピアノ）

曲目：ヤナーチェク ソナタ”1905年10月1日”、マーラー 交響曲第4番より第三楽章

コ・アダージョ（トーマス・ベイヤー編曲）、ツェムリンスキー リヒャルト・デーメル の詩による幻想曲、ブラームス 4つの小品

## チケットの販売

大ホールならびにリサイタルホールで開催されるマーラー・フェスティバル全公演のパスチケット（Passe-partouts）は、2023年11月14日（中央ヨーロッパ時間）より、マーラー・フェスティバルのウェブサイトで購入できます。

なお、コロナウィルスのパンデミックで中止となった2020年のマーラー・フェスティバルのチケットを購入した方には、パスチケットが優先して販売されます。

1回券の販売は2024年6月1日より開始されます。

[www.mahlerfestival.nl](http://www.mahlerfestival.nl) (英語・オランダ語)

## 報道関係のお問い合わせ先

より詳細な情報については、以下にお問い合わせください。

・ コンサートヘボウ広報・PR マネージャー：ヤコブ・ファン・デル・フルクト (Jacob van der Vlugt)

[j.vandervlugt@concertgebouw.nl](mailto:j.vandervlugt@concertgebouw.nl)

・ NHK 交響楽団 広報担当

[press@nhkso.or.jp](mailto:press@nhkso.or.jp)

## 高解像度の画像ダウンロード用 URL

<https://hetconcertgebouw.bynder.nl/share/1A177F02-EDBC-4061-B86AE4E09A872CE1/>

## コンサートをヘボウについて

ロイヤル・コンサートをヘボウは比類のない音響と高水準の幅広いプログラムによって、世界有数の重要なコンサートホールのひとつとみなされています。同ホールでは、偉大な音楽家たちの伝説的なコンサートを通して確かな伝統が受け継がれてきました。コンサートをヘボウは年間900以上の催し（うち8割近くが演奏会）と75万人以上の来場者数を誇り、教育プロジェクトやプライベート・イベントも開かれる、世界で最も訪問者の多いコンサートホールのひとつです。

[www.concertgebouw.nl](http://www.concertgebouw.nl)